

暮らしやすく、心地いい木の家。

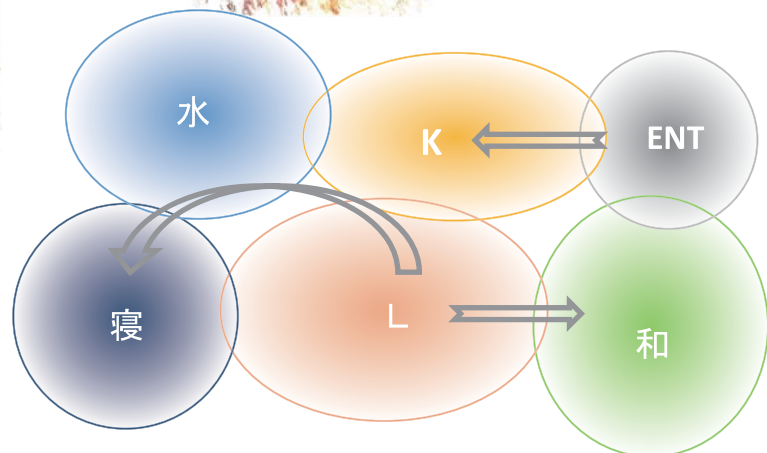
今回は9月に見学会を予定しているT様邸の設計コンセプトについて少しお話させていただきます。

水廻りは1.25坪と広めのユニットバスで仕事の疲れを癒して頂きます。洗面脱衣室も3帖有ると室内物干し空間として利用出来ます。最近、長雨がが続いてますしね。



キッチン収納の使い勝手を優先する方には造作（オーダーメイド）がオススメです。収納はもちろんですがシステムキッチンとは違った木の家ならではの風合いも楽しむ事が出来ます。

共働きのご夫婦のために、玄関からキッチン・水廻りの動線を短く出来る様な間取りにしました。



寝室は将来を考え1階に計画し水廻りもお部屋から近い位置に計画しました。

空や緑を感じられるデッキや、リビングとつながる小上り和室も楽しい居場所になる第二のリビングです。

リビングの中心あたりに造作マガジンラックを設けました。小物を収納したり、本を並べたりなど、住む人によってさまざまな活かし方ができる収納スペースです。



今回の見学会を通じて玄関からキッチンまでの動線や各収納の使い勝手をお客様の目で見比べて頂き、ご家庭のライフスタイルに合った家を選んでほしいと思います。



お客様係 福地 高昌

2017年8月号 vol.155

自然豊かな群馬で家づくりにいそむ 斉藤林業スタッフが の国の出来事をお届けする情報誌



はじめてのお客様



お客様係 高野辺 さつき

Y様との出会いは昨年の3月、高崎の並榎展示場でした。2016年2月29日（閏年）に斉藤林業へ入社して2週間がたったとき、他のスタッフの代打で高崎展示場に放り込まれました。「最初にアンケートを書いてもらって自由に見てもらえばいいから」と言われたものの、斉藤林業の『さ』の字もわからない中、質問されたらどうしよう、アンケート貰えなかったらどうしようと不安で一杯でした。

その日、入社して一番初めに接客したのがY様でした。この時はアンケートを書いてもらって、あとはちょっとした世間話の中で抱っこしていた赤ちゃんの名前を聞いただけでした。

前職でも建築関係の仕事に携わってはいましたが設計士の先輩のサポートとして業務をこなしているだけでした。営業の経験は無く、何をすればいいのかわからずただただ不安でした。決まった言葉ではなくお客様1組1組に宛ててお礼の手紙の書き方から始まり、今お客様が気になっていること、不安なことなどを解決するためのお役立ちの為にイベントへの誘い方だったり...

大先輩たちのアドバイスやサポートしていただきながら、おかげさまで今年の6月に無事にお引渡しを迎えることが出来ました。今まで不安しかなかったことがホッと安堵に代わり、引渡し式が始まる前からウルウル。途中でY様よりも先にポロっと泣いてしまいました。

お会いするたびに笑顔で接していただき、時には不安なことも直接言っていただきました。新人で経験も浅い私にY様も不安があったことと思います。それでも最後まで温かく接していただき、ありがとうございました。

式の最後にY様よりお言葉を頂戴した際、またもや私は感極まって泣いてしまいました。（今度は号泣です）「いろんな住宅会社を回ってお礼の手紙はもらったけれど、紬貴（つむぎ）の名前を憶えていて書いてくれたことがすごく嬉しくて印象に残って、高野辺さんをお願いしようと思ったんです。」

お引渡からが本当のお付き合いのはじまり。Y様が楽しく笑顔いっぱい過ごしていただけるように精一杯サポートさせていただきます。これからも末永く宜しくお願いいたします。

編集後記



前橋支店長 飯塚 邦彦

6月に突ったジュンペリーの果実餅ドリンクと梅雨明けに三日間掛けて干した梅干しが、自家製の夏パテ対策です。



お客様係 福地 高昌

暑い日が続いております。脱水状態からの回復には体液に近いイオンが含まれた飲料水がオススメの様です。熱中症対策のためにも、ノドが渇いたと感じる前からこまめな水分補給を心がけたいものです。



お客様係 今井 唯登

今年もたくさんのお客様にご参加いただいた感謝祭！楽しんでいただけたでしょうか？今井は森の音楽隊デビューでした！フラダンスも踊り、歌って踊れるお客様係に・・・笑



お客様係 高野辺 さつき

「初めて1人で一番の目玉となる場所の記事を担当しました。皆さんよりの感想をいただければ幸いです！」

LINE@ 斉藤林業のLINE公式アカウントができました。



株式会社 斉藤林業

- 本社 / 沼田市発知新田町759-1 TEL: 0278-50-4118
- 前橋支店 デザインセンター / 前橋市鶴光路町265-1 ☎ 0120-82-0601
- 生活情報提案ショップ GREEN TOMORROW sumaii / 前橋市小相木町764 TEL: 027-280-3110
- 高崎展示場 / 上毛新聞マイホームプラザ高崎会場内 TEL: 027-388-0111



お引渡し式にて集合写真

新入社員の石原もカメラマンとして同行しました。何度も会っていたかのようにすぐ 紬貴さんと仲良くなりました。



お客様係 石原 勇

社長コラム

マイナスをプラスに活かした「吉岡の家」オープン間近です。



社長 齋藤 英之

高低差のある変形土地で、その上西面には敷地一杯に大きな二階屋、南面にも建築予定とか…開けているのは東と北面だけ。長い間売れ残り誰も見向きしない土地に、あっと驚く設計の工夫が沢山あります。「敷地を間取る」設計手法により建築最適地になりました。

高低差を利用した北玄関アプローチや赤城山を望む大きな東窓、小さく造って広く暮らす「広がり間取り」により 35坪とは思えない広さを実現致しました。

また室内外ともに、品の良さが感じられるような木材の見せ方も必見です。「見える所は細く美しく、見えなくなってしまう所は太く強く」です。何年経っても美しく、飽きる事のないデザインが詰め込まれています。私も今から完成が待ち遠しいです。またオープン後には宿泊体験を予定しております。もちろん洗濯や調理も出来ます。「住み心地は暮らして見なければ解らない」ですから。(^_^)v



吉岡の家電

～見どころは、家だけではない?!～



オリジナル家具工房 増田 竜太

もうすぐオープンモデルハウス吉岡の家。家具や家電、小物選びに奔走しています。忙しい現代生活の中で暮らしに役立つ家電をセレクトしました。今回はそのうち2品だけ紹介させていただきます。オープンの曉には吉岡の家電も 見て試して頂ければ幸いです。

齊藤林業
家電担当の飯塚です。
最近やたらと高い電化製品が出ていますが、機能やブランドに惑わされず基本性能が高いものを選びたいものです。

見事キャンペーンに釣られた様子

注文しちゃいました！
拭き掃除ロボット
「ブラーバ 380j」

前の宿泊体験モデルハウスではおなじみ「ルンバ」を使っていました。今回は拭き掃除をお任せです。



「非常～に品薄な商品でして……、確認してみましたが全店で1台だけの在庫を取りあえず抑えました。そんな状態ですから本来値引きもできないんですが、せっかくだから端数は切らせていただいで……、今なら消耗品プレゼントのキャンペーンもやってますんで……。」
「おっ、お願いします！」 ベイオ家電ミヤザキさんに してやられた感 アリアリですがネット最安値とそんなに変わらなかったのがよしとしましょう。ルンバも頑張ってくれてたんですが、集めたゴミや絡みついた髪の毛の処理などが大変なのと、なにより「オレ、頑張ってるんだぜ」的アピール音が気になり、今回は静か～に働き、お手入れも楽（クイックルワイパーの使い捨てシートも使える）な健気なブラーバ君に期待です。（発売当初お客様のお宅で見掛けた時から気になってました。）

じゃーん！
ヘアードライヤー
「Nobby NB2503」
(ノビー)

いきなり地味なアイテムで恐縮ですが！でも毎日家族全員が必ず使う物、1日3分の時短で年間18時間以上の節約です。



サロンで見掛けるあのカタチ、安心と信頼のジャパンメイドです。吉岡の家は白を用意しました。

ノビーと聞いて頼りなく感じるのは我々ドラえもん世代の宿命ですが、じつはお隣、長野県のテスコムという電機メーカーのサロン専用ブランド、いわゆるプロ向けの業務用です。驚くことにサロンでのシェアは長年ダントツ1位！全国の理美容師たちに支持されています。大きなファンで送り出す豊かな風量でそこら辺の家庭用を凌駕する早さで乾かしてくれます。業務用ですからハードな使用環境で耐える耐久性もばっちり！一般家電ルートとは違う商流なので電気屋さんにはまず置いてないレア度もAB型の私の心をくすぐり、我が家でも5年前から愛用しています。あなたもプロの品質に触れてみませんか？

もくもく館

木工教室の力作とままごとキッチン製作をご紹介します！



オリジナル家具工房 増田 竜太

毎月第3日曜日に開催される「大人の木工教室」は、ご自宅に合ったお客様だけの家具づくりを板選びから始まり、デザイン・製作まで楽しむことができます。ホームオーナー様をはじめ、齊藤林業で家づくりをご計画のお客様にもご参加いただいている弊社ならではのイベントです。6月の木工教室



現物は予想以上に可愛くできたランドセルラック。親子で協力して作る楽しさを味わえ、使うのが楽しみです。高崎市 中村様 (2014年3月お引き渡し)



入念に下準備をして頂いたおかげで満足のいく円卓ができました。新居で使うのが楽しみです。安中市 真下様 (2017年11月お引渡し)



長さを少し検討し、出来上がったのは思った通りの座卓です。担当の皆さんお世話頂きありがとうございます。甘楽郡 河田様 (2017年5月お引渡し)



5年連続での参加となりました。国産の赤松で作ったリビング座卓の美しい仕上がりで満足です。家族の良い思い出です。桐生市 吉田様 (2013年12月お引渡し)

6月のままごとキッチン製作

地域貢献の一環として、群馬県産材の建築端材を使い2012年より地域の保育園や幼稚園に寄贈活動を始めた「ままごとキッチン」。お申し込みお待ちしております。

ぬまた南保育園様



沼田東学童クラブ様



材質や作業のコツなど分かりやすくアツという間に座卓兼ダイニングテーブルが出来上がりました。物作りが大好きなので益々まわってまいりそうです。前橋市 池田様 (2017年1月お引渡し)

ようこそ工場へ！ 生産にまつわるワンシーンをお届けします。



オリジナル家具工房 増田 竜太

いきなりですが、「デジタルサイネージ」ってご存知ですか？簡単に言うとディスプレイを利用した「電子看板」です。最近、公共施設やショッピングモールの中で見かけることが多くなりました。でも、何か機械的であたたかみを感じられないんですよ。本物の無垢の木でフレームを作ったら今までに無いものができるのでは？そんなプロジェクトがある企業とのコラボで進んでいます。



無垢の木で製作中



塗装中の野田君



画面が引き立ちます。

無機質なデジタル製品と自然素材、そしてプロが編集したコンテンツが一体となりワンランク上の空間を演出する素晴らしい出来栄になりました。(自画自賛！)すでに都心の高級ホテルや老舗料亭、和菓子屋さんなどから問い合わせが来ています。

このような取り組みで群馬の杉が少しでも多く使われて、山林の手入れにつながってくれたらなあと。ふとした時に街の中でこのフレームを見かける日を楽しみに頑張っています。